

北村山公立病院における病棟再編について

1. 北村山公立病院の概要

- ・設置主体：北村山公立病院組合（東根市、村山市、尾花沢市、大石田町）
- ・職員数：327名
- ・病床数：360床
 - 一般病棟10対1入院基本料：6病棟、回復期リハビリテーション病棟入院料：1病棟、
休床病棟：1病棟（45床）
- ・リハビリテーション関係
 - 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）、運動器リハビリテーション料（Ⅰ）、
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）

2. 平成29年度の病棟再編計画

① 病棟再編と病床規模の適正化

現在1病棟にメインの診療科以外の他科が混在し、医師や看護師の負担が大きくなっている。近年の看護師不足もあり、安全管理の面から診療科を点在させないことが望ましいことから、病棟再編による病床利用率の向上と医師や看護師の負担軽減を図る。

近年の病床利用率の低下から、現在休床している45床（1病棟）と病床利用率の低い病棟のうち15床、合わせて60床を減床し、許可病床数を360床から300床に減床する。

② 回復期機能の充実

リハビリテーション棟（機能訓練室、病床なし）については、建築から40年以上が経過し老朽化も著しいことから、高齢者に多い脳血管疾患や骨折など、今後需要の高まる疾病ニーズに対応できるように改修工事を行い、急性期治療を終えた患者の在宅復帰、社会復帰までの支援を行う機能を強化する。

3. 整備計画の内容

（1）リハビリテーション棟の改修（施設）事業費：249,953千円

老朽化したリハビリテーション棟の全面改修を行う。

- ・プール全体のタイル貼り換え
- ・車いすでのシャワーが可能なブースの新設
- ・家庭入浴訓練室の新設
- ・暖房効果を高めるための運動浴室と水治療室の仕切り壁設置
- ・外来患者を受け入れるための更衣室、浴槽、脱衣所の新設
- ・リンパ浮腫患者対応用の個室訓練室の新設
- ・高次脳機能検査専用の検査室の新設
- ・車いす患者が利用しやすいトイレの改修
- ・照明のLED化
- ・老朽化した空調設備の更新

(2) リハビリテーション棟の改修（設備）事業費：9,888 千円

- ・運動浴用昇降機（リフター）2 台の更新
- ・電動昇降式ADLキッチンストレートタイプの新設
- ・歩行訓練用階段の更新
- ・バスステップ
- ・足関節訓練起立板
- ・壁面用助木

(3) スケジュール

入札：平成 29 年 4 月 27 日

工期：平成 29 年 5 月 2 日～平成 30 年 3 月 9 日

4. 事業の効果

- ・急性期病床が過剰で、近年、病床利用率は低下している。また、回復期病床が不足となっている状況の中、現在の病床数 360 床を 60 床廃止し、300 床にすることにより、病床利用率が上がり、効率的な看護師等の配置が可能となる。
- ・休床した病棟の用途に関して、リハビリテーション棟の改修工事期間中の仮設訓練室として、リハビリ患者用に活用する。
- ・リハビリテーション棟の改修工事を行うことにより、高齢者に多い脳血管疾患や骨折などの疾病に対応した脳血管疾患等リハビリテーションや運動器リハビリテーションをはじめ、急性期後のリハビリテーション機能が充実する。また、外来リハビリの適用としていない軽度の変形性膝関節症患者を対象としたプール訓練を行うことで重症化を防ぐことができ、さらに、プール訓練の外来患者数も拡大することが可能となる。
- ・県内の病院で唯一、理学療法士が関わって、さくらんぼ東根温泉を活用した長時間保温効果とリラクゼーション効果の高いプール訓練を行っており、整形外科患者や早期に自宅復帰を目指す患者にとって極めて有効に活用できる施設となる。